

宮田 大(チェロ)&大萩康司(ギター) デュオリサイタル

第Ⅰ部

スカボロー・フェア イギリス民謡／角田隆太編曲
さくらんぼの実る頃 アントワーヌ・ルナール／山中惇史編曲
アンダルーサ エンリケ・グラナドス
アンダータ 坂本龍一／角田隆太編曲
パーク・オブ・アイドルズ ～ギターとチェロのための～ (全6楽章) スティーブ・ゴス

第Ⅱ部

フェリシダージ アントニオ・カルロス・ジョビン／角田隆太編曲
蘇州夜曲 服部良一／角田隆太編曲
彼方の光 村松崇継／角田隆太編曲
ケルト・スピリット ～ギターとチェロのための～ 加藤昌則

春

四季コンサート²⁰²⁴

2024年4月10日(水) 17:45開場 18:30開演
会場:アクトシティ浜松中ホール
主催:浜松音楽友の会

プロフィール

宮田 大(みやた だい) チェロ

2009年ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。

チェロを倉田澄子、フランス・ヘルメルソンの各氏に、室内楽を東京クワルテット、原田禎夫、原田幸一郎、加藤知子、今井信子、リチャード・ヤング、ガボール・タカーチ=ナジの各氏に師事する。マスメディアでも「小澤征爾さんと音楽で語った日～チェリスト・宮田大・25歳～」 「題名のない音楽会」 「徹子の部屋」 「クラシックTV」 などへ出演している。録音活動も活発で、トーマス・ダウスゴー 指揮、BBCスコティッシュ交響楽団との共演による「エルガー:チェロ協奏曲」をリリース。欧米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS KLASSIK 2021」において、コンチェルト部門(チェロ)で受賞するなど、海外からの評価も高まっている。

最新アルバムは、2023年10月に「VOCE-フェイヴァリット・メロディー」をリリース。近年は国際コンクールでの審査員や、2019年ロームミュージックセミナーの講師を務めるなど、若手の育成にも力を入れている。使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された 1698年製 A. ストラディヴァリウス“Cholmondeley”である。

公式Instagram @miyatadai_official / 公式X @miyatadai_cello

大萩康司(おおはぎ やすじ) ギター

高校卒業後にフランスに渡り、パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院で学ぶ。ハバナ国際ギター・コンクール第2位、合わせて審査員特別賞「レオ・ブローウェル賞」を受賞。その後4年間イタリアのキジアーナ音楽院でオスカー・ギリアに師事し、4年連続最優秀ディプロマを取得。ギターを萩原博、中野義久、福田進一、キャレル・アルムス、アルベルト・ボンセ、オリヴィエ・シャッサンの各氏に、ソルフェージュを山田順之介、リュート、テオルボ、バロック・ギターをエリック・ペロックの各氏に、室内楽をラスロ・アダディ氏に師事。

これまでにNHK「トップランナー」「スタジオパークからこんにちは」「ららら♪クラシック」やMBS「情熱大陸」、テレビ朝日「題名のない音楽会」等メディアへの出演多数。

近年では2019年夏にNHK交響楽団(井上道義指揮)と「アランフェス協奏曲」を演奏し好評を博したほか、ラ・フォル・ジュルネTOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等の代表的な音楽祭に定期的に招かれている。また、モスクワ、コロンビア、キューバ等海外の国際フェスティバルにも招かれ、2019年9月には台湾国際ギターフェスティバルにソリスト&マスタークラス講師として参加。

これまでに20枚を超えるCDおよび2枚のDVDをリリース。最新の録音は、オーボエ広田智之との「Cantilene」、セルフプレーベル第二弾ヴァイラ=ロボス作品集「メロディア・センチメンタル」。2020年には、演奏活動20周年を迎えた。第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。洗足学園音楽大学、大阪音楽大学各客員教授。

公式Instagram @yasujiohagi_official / 公式X @yasujiohagi

宮田 大(チェロ)& 大萩康司(ギター) デュオリサイタル

